

災害に強く魅力ある商店街づくりの検討会を始めました。

六角橋商店街連合会では、平成23年8月8日に発生した火災を受け、災害に強く魅力ある商店街をつくるために①将来のビジョン（理想像）②建築物の建て方や商店運営のルール③ルール運用と防災管理の組織体制の検討を進めています。

平成24年1月に横浜市地域まちづくり推進条例に基づく「地域まちづくりグループ」に登録し、横浜市まちづくりコーディネーターの兼弘氏、平出氏に参加いただいて、2月より定期的な検討会（毎月11日）をスタートしました。

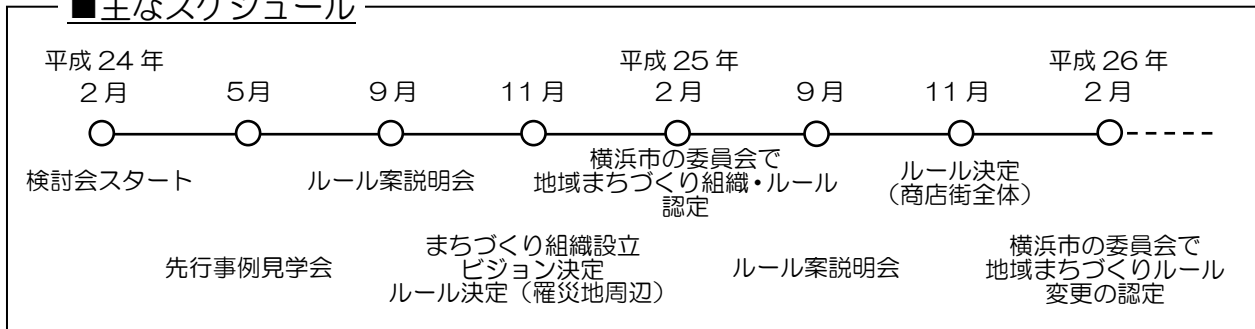
第1回ではまちづくりの目標となる将来のビジョンの検討を行いました。歩行者の安全を考えたまちづくり、いかに横浜駅周辺との差別化を図るかなど、活発な議論が交わされました。

次回3月の検討会で、将来のビジョンのおおまかな方針を決定し、それに基づいて具体的なビジョンやルールを検討していきます。



↑2月11日の第1回検討会の様子

■主なスケジュール



※横浜市地域まちづくり推進条例とは？

市民と市が協働して、安全で快適な魅力あるまちを実現していくことを目的とした横浜市独自の条例です。建築物等や生活に関するルールづくり、ルールを運用する組織づくりなどの市民参画の理念と方法・手続き、市民主体のまちづくり活動への支援策などを定めています。

ご意見をお待ちしております。

- ご意見等ございましたら、下記連絡先までお願いいたします。
六角橋商店街連合会 石川（Tel 432-4305） 野村（Tel 421-8909）
- ご興味のある方はぜひ検討会にご参加下さい。
次回は3月11日（日）20時から「すぺーすろっかく」で開催します。